

# 原市小だより



上尾市立原市小学校  
令和3年 7月19日  
学校だよりNo. 5 8月号  
編集責任者 校長 豊田 好伸

学校教育目標 「豊かな心を育み、自ら学びたくましく生きる子」  
カラー版は [上尾市立原市小学校](#) [検索](#) から  
(原市小ホームページ)

「1学期を終了するにあたり、校長の雑感です」

校長 豊田 好伸

◆令和3年、新型コロナウイルス感染状況は少しずつよくなるだろうと予想していましたが、なかなかそうはいかないようです。4度目の緊急事態宣言が発出され、本県のまん延防止等重点措置も継続となりました。学校の休業こそありませんが、昨年と同じような状況は続いています。それでも本校では保護者の皆様のご理解のもと、例年とほぼ変わらぬ教育活動を実践できていることに心から感謝を申し上げます。1学期も無事に終わります。ありがとうございました。

◆先日、4年生の社会科見学がありました。見学態度、100点満点です。素晴らしいです。昨年の修学旅行や一昨年の林間学校では、行く先々で「素晴らしい態度の子どもたち」と褒められていたみんなの先輩たち。その先輩に負けません。原市小の子どもたちは、しっかりと周りの状況を見て行動できます。本当に素晴らしいです。

◆6月20日に上尾市のドッジボール大会が開催されました。参加チーム数5チーム。そのうち4チームは原市小でした。今回より学校が取りまとめをしないということで多くの学校は不参加となったようです。本校は監督コーチを保護者の皆さんが引き受けてくださいました。練習は放課後に子どもたちが自主的に集まり、そこに学年の先生が応援に行きました。私はこれが本来の社会体育行事への参加の在り方であると思います。監督コーチを引き受けてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。来年度への道筋もできました。

◆のびのび学習2weeksを行い、13日には達成した児童に賞状を渡しました。また、デザイン賞も渡しました。どのクラスも概ね85%程度の児童が達成し、賞状をもらうことができました。是非、夏休みも今までと同じように自主学習を続けましょう。それでは児童の皆さん、しっかり計画を立てて、有意義な夏休みを過ごしてください。2学期に元気な皆さんに会えること楽しみにしています。

## ＜原市小学校教育問題相談委員会について＞

今年3月の「学校運営協議会だよりNO3」で教育問題相談委員会についてお知らせいたしましたが、改めてご説明いたします。

NO3では学校が児童や保護者に対して行う適切な教育活動を実践するにあたり、少しでも応援していきたいと考え、「教育問題相談委員会」を本運営協議会内に設置いたします。と書かれています。学校運営協議会では学校や家庭が問題を抱えたときに、力になれる組織でありたいという思いからこの委員会を立ち上げることとなりました。現在は「いじめ問題」に限定されていますが、次のような場合は保護者の皆さんから相談をすることができます。もし、いじめが原因でトラブルが起こり、学校に相談しても進展がない、誠意ある対応がない、解決が見えないと感じたときは窓口の教頭に連絡をしてください。教頭はすぐに、協議会会長に連絡を取ります。そこからは協議会の中で解決に向けての話し合いが始まります。そして、解決に向けての提案を相談者の保護者に伝えることとなります。

保護者にとっても学校にとっても、滞った問題を打開していくためにこうした組織の力をお借りすることができれば心強いと思います。しかしながら、使わないことが一番ですから、学校として、まずいじめ問題を起こさない。起こってしまったときは誠意ある対応をし、いち早く解決に導く。このことを肝に銘じて学校を運営していく所存です。